

学校だより

1月号

港区立白金小学校

発行人 吉野 達雄

令和五年一月十日



新年あけましておめでとございます。今年も白金小学校は「日本一の学校」「愛で溢れる学校」を目指し、教職員一同、全力で教育活動を進めてまいります。そして、うさぎが高く跳ねるようにさらに飛躍する年にしていきたいと思っております。地域の皆様、保護者の皆様、引き続きご理解ご協力をお願いいたします。

校長 吉野達雄

【一年の計は元旦にあり】 しっかりと目標をもち、充実した生活を過ごしましょう。

今年の元日は朝日が美しくさわやかで、一年のよいスタートとなりました。皆様は、どうようなお正月を過ごされたでしょうか。私は箱根駅伝で繰り広げられたドラマに感動してました。力を発揮し疾風のように駆ける選手、こんなはずではなかったと顔をしかめながら一所懸命に足を動かしている選手、部員全員の想いがつまった襷を全力でつなぐ姿、つなげられず繰り上げスタートに涙する姿・・・すべてが印象的でした。この駅伝を目標に一年間血のにじむような努力をしてきたすべての選手に拍手を送りたいです。目標をしっかりともち、努力し続けることは大変素晴らしいことです。その努力は必ずしも成果につながるわけではありません。しかし、それは自分自身を支えてくれる強い心の柱になることでしよう。児童のみならず、保護者・地域の皆様、今年目標は決まっていますか。決めた目標に向かって、様々な体験、経験をし、多くのことを学び、努力を続ける素敵な一年にしましょう。

保健室の前に今年の健康目標を占うコーナーが設置されています。おみくじを引き、そこに健康目標が書いてあるのです。「ゲームは一日三十分以内」「朝ごはんをたくさん食べる」「手洗いうがいを一日十回する」などです。その中に「いっぱい笑う」「お友だちにやさしくする」というのがありました。このような行動が心の健康につながるのだと思います。

【MINATO×東京2020 レガシーイベントの開催】

一昨年はオリンピック・パラリンピック東京大会が開かれ、日本中が熱く盛り上がりました。三月二十一日には、国立競技場で競技体験やアスリートとの交流ができるレガシーイベントが開催されます。ぜひ、親子で参加し、多くの体験をしてください。

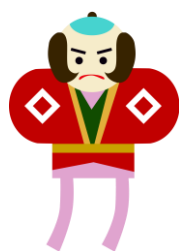
自分の思いや考えを、自信をもって表現しよう！

研究主任 玉木 脩一

今年度、本校は『自分の思いや考えを、自信をもって表現できる児童の育成』を研究主題とし、校内研究を進めています。自分の思いや考えを、表情豊かに、いきいきとした様子で伝え合う。白金小のあちこちで、そのような子供たちの姿が見られたらとてもすてきなと思います。また、このような力は、学校教育の場面に限らず、よりよい社会をつくる上で基盤となる重要な資質・能力であると考えています。そのために、白金小では「自信をもって表現するために必要なスキルを身に付けさせる」「表現する内容を充実させる」「表現したいという思いが態度や内容に表れるような学習活動を設定する」という三つの視点で、効果的な指導法を研究しています。

二学期は九月に第六学年が、十一月に第三学年が研究授業を行いました。第六学年の特別活動では、「運動会に向けて白金小を盛り上げるために、自分たちにできること」について話し合いが行われました。小学校生活最後となる自分たちのことだけでなく、学校全体に目を向けて、みんなにとってよりよいものにしていくという視点で考える視野の広さはさすがでした。一人一人の自信はもとより、クラスとしての自信、学年としての自信が表れていました。第三学年の国際科の学習では、来校予定の明治学院大学の留学生に、港区の魅力を紹介する練習活動が行われました。英語の語彙は限られても、言い方や表情、ジェスチャーなどに思いを込めて楽しそうに伝えようとする姿が見られました。研究授業後、実際に留学生に港区の魅力を伝える活動も大成功で、さらに自信を得たようです。

三学期は第一・五学年も研究授業を行います。研究授業を中心に、日々の実践を積み重ね、自分の思いや考えを、自信をもって表現できる子供たちを育成していきます。



白金小学校
Twitter



学校HPからも
入れます。